



【開室時間】火～金曜日 10:00～20:30  
土・日曜日・祝日23日(木) 10:00～17:00  
【休室日】毎週月曜日  
11日(土) 開成阿波おどりのため 貸し出し冊数は4冊まで、期限は2週間です

今月のこの1冊

日本国憲法前文お国ことば訳

勝手に憲法前文をうたう会・編

この本ができるきっかけは「憲法なんてものを全然読んでいなかった」四国にすむ山猫母が憲法前文を読んだことから始まります。漢字が難しく、表現もややこしいことから「平たい日本語に、いやいっそお国ことばに訳したら」と思いつきます。



フリーペーパーやブログの書き込み、人からの口伝えで五年間に九十以上の訳が集まりました。声に出して読むと、日本の国の広さと人々の思いが伝わってきます。

新しく購入した図書(主なもの)

★一般書★

- ・「一週間」 井上ひさし
- ・「バイバイ・ブラックバード」 伊坂幸太郎
- ・「ビターシュガー」 大島真寿美
- ・「評決」 深谷忠記
- ・「昭和二十年夏、女たちの戦争」 梯久美子
- ・「プラチナデータ」 東野圭吾
- ・「四雁川流景」 玄侑宗久

★児童書★

- ・「皿と紙ひこうき」 石井睦美
- ・「まよわずいらっしやい」 斉藤洋
- ・「ぬすみ聞き」 マイク・ベニー
- ・「たちねぶたくん」 村上康成
- ・「満月のさじかげん」 檜崎茜

みんな集まれ!子どもの広場・おはなし会

◇子どもの広場

内容 「おサルのエレベーター」を作ります  
持ち物 はさみ のり 油性ペン  
日時 9月25日(土)10:00～  
場所 町民センター2階 小会議室A  
申し込みは直接図書館へ 又は、☎82-5221

◇おはなし会(第3水曜日、第3土曜日)

日時 9月15日(水)15:00～  
9月18日(土)10:30～  
場所 町民センター3階図書室  
申し込みはいりません

\*文芸

開成町俳句協会

俳句

夏雲の影山肌をなめてゆく 遠藤 マツエ  
夏の雲白根三山あのあたり 遠藤 まつ子  
仰ぎ見る大樹はるかに夏の雲 鳥海 訓子  
一斉に山車引く彼方夏の雲 高野 宗脩



芝田 みち子 選

ともしび短歌会

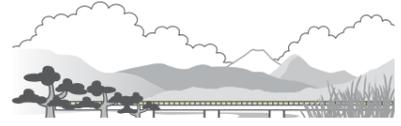
短歌

七月詠

雑草も命のあるを思ひやる 湊 きみ子  
引き抜くことに躊躇ひながら  
夫存さば共に祝ひし誕生日 杉本 シズ子  
いずこで見てるや家族の笑顔を  
紅バラの虚栄の色をじっと見ある 櫻井 夏実  
苛立ち増してへし折りしわれ  
作者のバラに対する真の心情を推し量ることは難しい。が、紅バラを虚栄の色と目し、下の句に至る深層心理と屈折行動の中で、深い嫌悪の情が読み取れる。現代短歌のもつ一面を映し出した作品。  
近藤 正臣 選



ぶらりと歩きながら開成町の文化を発見、再確認してみませんか。開成町に残る遺蹟を紹介します。



九十間堤防



開成町にゆかりのある多くの人にとって、「くじつけん」はふるさとの代名詞です。富士山も見えて景色のよいこのあたり、以前は水遊びや魚つりの場所、いまは水辺公園やスポーツ広場としてにぎわっています。九十間堤防は江戸中期に、川音川の流れを受けとめ洪水を防ぐために造られました。中央部分が九十間(百六十二間)だったので、九十間堤防と呼ばれています。この堤防は、川の流れが集中するためたびたび決壊し、泥の大水は遠く小田原地区にまでおよびました。明治中期、いまのお金で神奈川県が一億六千万円、地元十二か村が七千万円を負担し、九十間堤防と中土手(祖師堂のある堤防)が改修されました。この二つの堤防は、つなぎ目が二重になる霞堤という造られかたになっていました。九十間堤防には水神碑、中土手にも洪水と戦ってきた多くの石碑や石塔が残されています。終戦直後、水辺公園のあたりは一面のさつまいも畑でした。九十間は、洪水や食糧難をのりこえてきた開成町のきびしい歴史がぎざまざっている地域です。  
※お子さんも読めるようにふりがなを付けています。  
(文責 開成町文化財保護委員会 井上 東亜)



松田警察署  
延沢駐在所 ☎83-5434  
吉田島駐在所 ☎83-5457

「秋の全国交通安全運動」が実施されます。

交通安全の遵守と、正しい交通マナーを習慣づけるとともに、交通事故防止の徹底を図ることを目的に、9月21日(火)～30日(木)の10日間、普及啓発運動が全国一斉に実施されます。今年の「秋の全国交通安全運動」は、高齢者の交通事故の割合が年々増加していることから、「高齢者の事故防止運動」を基本とし、次の重点を定めています。

- ① 飲酒運転の根絶  
「少し飲むだけなら大丈夫」「短い距離だから」・・・そんな軽い気持ちでハンドルを握った結果、取り返しのできない事態を招いてしまうかもしれません。飲酒運転の代償の大きさを体験してからでは手遅れです。「のんだら」のるな」「のるなら」のむな」を徹底しましょう。
- ② 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の事故防止  
夕暮れ時には、早めのライト点灯を心がけましょう。特に自転車の無灯火運転は危険です。自分の存在を知らせるためにも、必ずライトを点灯しましょう。歩行者は明るい色の目立つ服や反射材を身に付け、周囲に自分の存在を知らせましょう。
- ③ すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底  
運転席や助手席だけではなく、後部座席でも必ずシートベルトを着用しましょう。また、チャイルドシートは子どもの体格に合い、後部座席にしっかりと固定できるものを選びましょう。